

健保だより

健康についてご家族皆さんで話してみませんか。



近畿日本鉄道健康保険組合 No.118

はじめて1年、
実年齢
マイナス4歳に
なりました。

健康年齢で、カラダ見える、ジブンが変わる

PepUp.
ペップアップ

PepUpへの登録はお済みですか

「Pep Up (ペップアップ)」は、皆さんの健康状態が見える化し、健康生活をサポートするポータルサイトです。
「Pep Up」のご案内は、今年4月、登録対象者^(※)に資料を郵送させていただき、すでに多くの方が登録され、
毎日の生活にお役立ていただいています。

この機会にお手持ちのスマホかパソコンでいますぐご登録ください。

「Pep Up」ユーザー登録で、もれなく1,000円相当の「Pepポイント」をプレゼント！
また、年間を通して各種健康イベント(本号・2頁参照)を実施中ですので、ぜひご登録ください。

※登録対象者は、被保険者と30歳以上(令和3年3月末現在)の被扶養者です。

「Pep Up」への 登録方法

「Pep Up」へのユーザー登録には、「本人確認用コード」が必要です。
登録をご希望の方は、お手数ですが、下記までお電話でご連絡ください。
ご連絡をいただいたのち、必要資料をご自宅へお送りさせていただきます。

近畿日本鉄道健康保険組合 TEL 06-6775-3455 近鉄社線 82-2648

■「Pep Up」関連記事は、「健保だより」本号・2～5頁、裏表紙にも掲載しています。

PepUp 健康イベントに参加して、「Pepポイント」をもらおう！

・「Pep Up」の（ブラウザ、アプリ）、スマホの（iOS、Android）の違いなどにより、情報の掲載位置が異なりますので、ご注意ください。

対象項目	イベント参加方法	賞品または付与「Pepポイント」
------	----------	------------------

1. 「Pep Up」登録

「Pep Up」への登録	<ul style="list-style-type: none"> ●登録対象者： 被保険者、30歳以上（令和3年3月31日現在）の被扶養者 ●健保組合へご連絡ください。 「本人確認用コード」を記載した資料をお送りします。 	登録者1人につき 1,000ポイント
--------------	--	-----------------------



Pepポイント

サービス内で記事を読んだり、イベントに参加したりすることでもらえるポイントの残高と、そのポイントで交換可能な様々な商品が掲載されます。

2. ウォーキングラリー「PepWalk（ペップウォーク）」（「Pep Up」事務局主催）

毎日の歩数	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月1回エントリーが必要です。 ●ホーム画面 > 「キャンペーン一覧」 > 「PepWalk」専用バナーを開いて、「参加する」ボタンをクリック。 ●以後、毎日「くじを引く」に参加可能。（参加条件：1日8,000歩達成） 	<ul style="list-style-type: none"> ●賞品は月替わりです。 ●くじを引くたび、全員に3ポイント（※くじを引いた日数〈賞品当選日は除きます〉×3＝1ヵ月間のポイント数）
-------	--	--



近鉄 PepWalk

個人やチームで目標達成を目指すウォーキングラリーを開催予定です。

3. ウォーキングラリー「（仮称）2020秋 近鉄 PepWalk」（近鉄健保主催）

未定 （別途お知らせします）	<ul style="list-style-type: none"> ●エントリー： （予定）令和2年10月1日～10月31日 ●イベント実施： （予定）令和2年11月1日～11月30日 	未定 （別途お知らせします）
-------------------	---	-------------------

4. 期間限定キャンペーン「5名に fitbit が当たる！」

なし	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月1回エントリーが必要です。 ●ホーム画面 > 「キャンペーン一覧」 > 「期間限定キャンペーン〈5名に fitbit が当たる！〉」専用バナーを開いて、「申し込む」ボタンをクリック。 	Fitbit 社の ウェアラブル端末
----	---	-----------------------

5. 「日々の記録」

毎日の歩数、体重、睡眠時間	<ul style="list-style-type: none"> ●通年実施 ●毎日参加可能 ●入力：手入力、ウェアラブル端末またはアプリからの連携 	歩数、体重、睡眠時間の1項目ごとに 1日1ポイント
---------------	---	------------------------------



日々の記録

体重、歩数、血圧など自分で計測し管理可能な各種データを記録・閲覧することができます。

6. 「健診結果改善チャレンジ」

健康年齢	<ul style="list-style-type: none"> ●対象者： 40歳以上（令和3年3月31日現在）の被保険者・被扶養者 ●対象となる健診データ： ・BMI ・収縮期血圧 ・空腹時血糖 ・HDL コレステロール ・中性脂肪 ・ALT (GPT) 	実年齢との差に応じて、 マイナス0.1歳あたり 10ポイント (上限1,000ポイント)
肥満度 (BMI)		前年度からの改善度に応じて、 最大100ポイント
その他10項目		前年度からの改善度に応じて、 各項目ごとに 最大50ポイント



わたしの健康状態

健康診断結果とアドバイスに加えて、サービス運営会社が提供する健康指標「健康年齢®」とその数値の推移、利用者全体における自分自身のポジションなどが表示されます。

7. 「特定保健指導チャレンジ」

上記6.と同じ 12項目	<ul style="list-style-type: none"> ●対象者：前年度に特定保健指導を受けた方 ●対象となる健診データ： 	上記6.の 付与ポイントの5倍
-----------------	--	--------------------

健保加入者の皆様のご意見にお答えします

「健保だより 2020 春号」アンケートにたくさんのご意見をお寄せくださり、ありがとうございました。ご意見は少しでも今後の取組に活かしてまいります。その中からいくつかお答えさせていただきます。

ご意見

健保だよりはなぜ郵送に変わったのでしょうか？

お答え▶ 「健保だより」はこれまで事業所経由で被保険者に配布していましたが、なかには事業所の片隅に丸ごと、とどまっていたり、被扶養者が「健保だより」を読んだことがない、健保情報を知らないというケースが見られました。

最低限の必要情報や、健保から積極的に伝えたい情報をできるだけ多くの加入者にお知らせすることを旨とし、現在は直接ご自宅へお送りしています。事業所によっては大量の配布作業の削減にもつながっています。

ご意見

以前の健康ポータルサイト「kencom（ケンコム）」でポイントをためたり頑張っていたので、なぜ（「Pep Up」に）変わったのかわかりません。

お答え▶ 「kencom」は3年間ご利用いただきました。サービス内容は、健康記事の提供、春秋のウォーキングイベント「歩活（あるかつ）」、健診結果に基づく将来予測ができるツール「ひさやま元気予報」などでした。毎年度、登録促進を図ったものの、登録率・利用率の伸び悩みが課題でした。ギフト券やkencomポイントの取り扱いは残念ながら、サービス終了の事前告知メールでご案内させていただいたとおりです。

「Pep Up」では、商品と交換できる「Pepポイント」をご用意しました。日々の記録（歩数、体重、睡眠時間）、健診結果12項目や「Pep Up」オリジナルの「健康年齢[®]」、健康情報の閲覧などに応じてポイントがもらえます。

インフルエンザ予防接種、婦人科検診、歯科医院での歯科健診については、被扶養者も「Pep Up」画面から「補

助金申請」を行っていただけます。

健保事務局からは必要な情報をいつでも「Pep Up」に掲載し、登録者にメール発信できるようになりました。

「Pep Up」の多機能性に期待するとともに、インセンティブを生かした健康イベントやサービスにより、皆さんの健康サポートでお役に立てることを目指しました。

関連記事は「健保だより」本号・表紙、2頁、5頁、裏表紙をご参照ください。

ご意見

禁煙外来は保険が適用されることを知っていますか？

お答え▶ 禁煙外来の治療を健康保険で受けていただけるのは従来からです。「オンライン禁煙プログラム」のメリットは、禁煙外来の待ち時間や通院やお薬を受け取る手間がない点にあります。そのうえで、プログラムの料金を、禁煙外来の医療費（ご本人・健保の負担額合計）とほぼ同程度に設定しています。

ご意見

（「健保だより」に）人間ドックの金額、受けられる機関などが書いてあるとうれしい。

お答え▶ お手数ですが、近鉄健保のホームページの以下の画面にアクセスください。

ホーム画面 > 健康診断を受けるとき > 人間ドック > 人間ドック契約健診機関

健診メニューが健診機関によって異なり、多岐にわたりますので、恐れ入りますが、健診料金は各健診機関にお尋ねください。

健保連の契約健診機関は近鉄健保にお尋ねください。



近鉄健保のホームページを開設いたしました！

このたび近鉄健保のホームページを開設いたしました。

健康保険に関する情報をご自宅のパソコン、スマホ、タブレット等でご覧いただくことができ、申請用紙・届出用紙もダウンロードすることができます。

今後は「健保だより」とともに、ホームページを通じて近鉄健保からの情報を発信していく予定ですので、どうぞご活用くださいますようお願いいたします。

ホームページ URL

<https://www.kintetsu-kenpo.or.jp>

令和2年度 保健事業 (抜粋)

※ 各項目には条件等があります。詳しくは健保組合(06-6775-3455)までお問い合わせください。
併せて、近鉄健保ホームページ (<https://www.kintetsu-kenpo.or.jp>) もご参照ください。

(下表の太線で囲まれた箇所は、元年度事業の改正箇所または2年度からの新規事業です。)

保健事業項目		概 要	対象者 (年齢は受診時の年度末現在)
健康ポータルサイト 「Pep Up (ペップアップ)」 のサービス提供		本号・表紙、2頁参照	
大腸がん検診	【検体郵送】	6月にご自宅に郵送された申込書参照	
子宮頸がん検診			
前立腺がん検診			
その他のがん検診			
歯周病検診			
婦人科検診		・医療機関または健診機関で、あるいは人間ドックのオプション項目等で、婦人科検診(子宮(子宮頸)がん・乳がん検診)を受診した場合、検査料金のうち10,000円まで補助(保険診療の場合は除く)	女性の被保険者
人間ドック (2日ドックにも適用されます)		・人間ドックの基本料金のうち、20,000円まで補助 ・脳ドックの検査料金の2分の1を補助 ただし、CT検査は6,000円、MRI・MRA検査は15,000円が上限	被保険者・被扶養者
特定健康診査 (いずれか一つの方法のみ)	受診券方式	・特定健康診査の基本項目料金の全額を補助	40歳以上74歳以下の、被扶養者・任意継続被保険者
	巡回型家族健診	・特定健康診査の基本項目料金とオプション項目料金を含めて15,000円まで補助	
	(人間ドック)	【人間ドックの欄参照】	
特定健康診査結果提供 (令和2年度受診分)		・年度ごとに1,500円の補助金を支給	40歳以上74歳以下の被扶養者で、勤務先または市町村等で受診された特定健康診査の結果を健保へ提出した方
特定保健指導		・特定健康診査を受けた方のうち、特定保健指導の判定基準に該当する方に、生活習慣の改善に向けての指導を専門指導員により6カ月間行う。費用は全額を健保が負担。	40歳以上74歳以下で特定健康診査(被保険者は事業主の定期健康診断)の結果判定により、指導対象者となった被保険者・被扶養者
禁煙プログラム		・禁煙達成のため、スマホ、タブレットまたはPCを通じて3カ月間の医師の指導・処方とその後6カ月間のフォローを行う。 ・医療機関への通院は不要。費用は全額を健保が負担。 ・下記「ノンスモ禁煙サポートプログラム」経験者は参加可能。	いますぐ禁煙したいと考えている被保険者・被扶養者。 ただし、過去にこのプログラムを利用した方は除く
ノンスモ禁煙サポートプログラム (短期間の禁煙チャレンジ)		・禁煙達成のため、スマホ、タブレットまたはPCを通じて10日間の専門職の指導・処方とその後のフォローを行う。 ・医療機関への通院は不要。費用は全額を健保が負担。	いますぐ禁煙したいと考えている被保険者・被扶養者 (上記「禁煙プログラム」挑戦前の力試しにおすすめてです。)ただし、過去に上記の「禁煙プログラム」を利用した方は除く
インフルエンザの予防接種		・インフルエンザの予防接種料金のうち、1,000円まで補助金支給。	被保険者・被扶養者
事業所派遣の歯科健診		・歯科医と歯科衛生士を事業所へ派遣し、虫歯や歯周病、歯石のチェックや口の中の清掃、ブラッシングの指導を行う。 ・事業所での定期健康診断時または別途単独で実施。 ・費用は全額を健保が負担。	事業所で勤務する被保険者
歯科医院での歯科健診		・任意の歯科医院で受診した歯科健診料金のうち、3,500円まで補助金支給(保険診療の場合は適用不可。) ・「事業所派遣の歯科健診」と重複受診した場合は、補助金を要返還。	被保険者・30歳以上の被扶養者
歯周病検診【検体郵送】		・採取した唾液検体を検査する。歯周病による歯肉からの出血指標となるヘモグロビンを測定。検査料金の7割相当額を補助。	被保険者・19歳以上の被扶養者
特別料金設定宿泊施設		・近鉄健保の契約料金で宿泊することができる ・1人1泊2食の宿泊料金から500円割引	被保険者およびその同伴者 被保険者1名と同伴者3名まで

「オンライン禁煙プログラム」終了者の声をご紹介します

令和元年度に導入したプログラムに延べ79名の方が自主的に参加されました。

プログラム終了後のサポートメールでは、このうち72%に当たる57名の方が現在も禁煙継続中で頑張っておられます。

プログラム終了者の中から9名の方のアンケート回答の一部をご紹介します。

医師や医療機関スタッフの対応について

- ・自分のことを理解してくれ、いろいろ対処法なども教えていただきました。
- ・一緒になって考えていただけなので心強いです。
- ・質問に対してわかりやすく具体的に答えていただいた。
- ・最後まで丁寧な対応をいただきました。



プログラムを家族や友人に強く勧めたいと思う理由について

- ・私でも禁煙できたから。
- ・わざわざ病院に行かなくてもいいし、日時もある程度選べるので楽だから。
- ・医師と直接話せて相談できたりするので、安心感もありよかった。
- ・ヘビースモーカーの自分が半信半疑で始めましたが、1本も吸うことなく、現在、禁煙できているからです。

その他のご意見

- ・自分を見本に、周りに勧めます。
- ・おかげさまで禁煙することができてうれしかったです。もう少し診察の予約に空きがあれば言うことなしです。
- ・ダメもとで、やってみただけ、やってよかった。
- ・専門医の先生も、丁寧に前向きになれるアドバイスやお話をしてくださり、次の受診まで頑張ろうという気持ちにさせてくれました。

「Pep Up (ペップアップ)」で補助金申請ができるようになりました。

(※「Pep Up」については、本号・表紙、2頁、3頁をご参照ください。)

これまで紙の申請書に記入後、事業所経由で行っていた「補助金の申請」は、「Pep Up」画面から当組合へ直接行うことが可能になります。
事業所が行う健保事務の軽減にご協力ください。

対象補助金：インフルエンザ予防接種、婦人科検診、歯科医院での歯科健診

令和元年度 事業概況

新型コロナウイルス感染症により多くの命が失われ、世帯を震撼させています。命のはかなさ、大切さを痛感させられます。家庭生活や企業活動など全てが深刻な影響を被るなかで、医療従事者の献身的努力や社会の基盤を支える人々の働きに感謝と敬意を表するとともに、「新しい生活様式」によりコロナ禍の第二波、第三波を乗り越え、社会が活力を取り戻すことを祈るばかりです。

さて当年度も、健保連や全国の健保組合は65歳以上の高齢者医療費の負担構造改革の実現を訴え、政治に働きかけてきました。当年度秋の全世代型社会保障検討会議の立ち上がりを受け、「骨太の方針2020」、令和3年度政府予算への主張の盛り込みを描いていましたが、コロナ禍の影響で改革は先延ばしとなり、なおも巨額の拠出金負担や組合解散の危機と闘いながらの難しい運営を余儀なくされています。

当年度一般勘定は、国からの補助金収入などを除いた経常収支で、3億2千万円の黒字となりました。高齢者医療制度導入の平成20年度以降の経常黒字はようやく3度目ですが、その要因は前期・後期高齢者医療のために課せられる拠出金が例年と比べ少額であったことによるものです。制度導入以降12年間に負担した拠出金は総額526億円で、その間、経常収入総額の49.5%が拠出金に充てられた勘定です。この先に迫り来る危機は、団塊の世代が後期高齢者へ移行を始める令和4年度以降の、後期高齢者医療への拠出金額の急増です。

この状況下でも、わたしたち健保組合にできることは「保健事業」（＝疾病予防・健康づくり）の取組です。なぜなら、それは健康保険法に謳われているとおり、自主的な判断で加入者の健康増進や疾病予防を図ることが健保組合の

存在意義であるからです。

近年は当組合も、「病気にかかってからの療養給付」から「病にならないための予防・健康づくり」に重点を移してきました。

当年度の取組では、全国の健保と比べ受診率が非常に低い「大腸がん検診」について、40歳から55歳まで5歳きざみで全加入者に「検査キット」をお配りし、受診をお勧めしました。また、男女特有の「前立腺がん」「子宮頸がん」検診について、料金を3割負担から無料に改めました。

この他の新たな取組では、事業所が実施する定期健康診断会場に併設させていただく形で歯科医を派遣する「歯科健診」をスタートし、好評を得ました。令和2年度は健診の形態や利用対象者を拡大し、より多くの皆さんの歯の健康維持にも力を入れてまいります。

「オンライン禁煙プログラム」は79名の方が参加されました。プログラム終了者も継続中の方もご自身の自由意思で参加され、喫煙生活にピリオドを打つ挑戦をされています。令和2年度は短期間プログラムもご用意し、新たな挑戦者のご参加をお待ちしています。

当年度末には近鉄健保のホームページ (<https://www.kintetsu-kenpo.or.jp/>) を開設し、知りたい情報にすぐアクセスいただけるよう整備しました。一方で、インターネットとの接触機会が少ない方のために「健保だより」は引き続き発行してまいります。

介護勘定は、全体収支で12百万円の黒字でしたが、国の介護費用は毎年増え続け、国の高齢化率も依然上昇を続ける見通しであり、今後のゆくえを慎重に見守る必要があります。

当年度の主な決算額は、次の7頁のとおりです。

健保組合組合会議員の一部変更について

人事異動等により、健保組合組合会議員に一部変更がありましたので、組合同約第15条の規定により公告いたします。

○選定議員（選定日順に記載しています）

新議員名	新議員の会社・役職名	旧議員名
藤本 忠雄	株式会社近鉄百貨店 総務本部人事部長	吉田 訓章
佐々木 忍	株式会社近鉄百貨店 本店庶務部長	濱口 泰之
原 史郎	近鉄グループホールディングス株式会社 取締役常務執行役員	森島 和洋
野口 豊	近畿日本鉄道株式会社 監査部長	秦 章夫
松永 智也	近畿日本鉄道株式会社 総務部長	増田 充康
白井 宏佳	近鉄不動産株式会社 総務本部人材開発部部长	加藤 英祐
中井 資治	近鉄情報システム株式会社 取締役総務部長	鈴木 哲雄

○互選議員

選挙区	新議員名	新議員の会社・役職名	旧議員名
1区	石本 誠	近畿日本鉄道株式会社 鉄道本部名古屋統括部運輸部	伊藤 幸夫

令和元年度 収入支出決算

7月29日開催の組合会において、当組合の令和元年度決算が承認されました。

※端数整理のため、計数が整合しないことがあります。

一般勘定

決算基礎数値

- 年間平均被保険者数 16,585人
- 年間平均被扶養者数 16,110人
- 年間平均標準報酬月額 358,720円

- 保険料率 1,000分の103

負担割合：会社 59.00
被保険者 44.00 (調整保険料率 1,000分の1.11を含む)

収入

健康保険料収入

・一般保険料収入

92億4,775万8千円(1人あたり 55万7,598円)

皆さんの給料・賞与と保険料率をもとに計算し、皆さんと会社から徴収する保険料です。(任意継続被保険者は全額本人から徴収)

・調整保険料収入

1億64万2千円(1人あたり 6,068円)

全国約1,400の健保組合間の財政調整財源として皆さんと会社から徴収する保険料です。

高齢者医療運営円滑化等補助金ほか

2億5,064万9千円(1人あたり 15,113円)

前期高齢者医療制度への拠出金負担の重い健保組合を支援するため、国が助成する補助金などです。

高額医療交付金

1億5,403万4千円(1人あたり 9,288円)

高額療養費の割合が高い健保組合の負担軽減のため、全国の健保組合の調整保険料を財源として健保連から交付されます。

その他の収入

6,744万3千円(1人あたり 4,067円)

被保険者から一旦お預かりする常備薬代金、資格喪失後に当健保保険証を使ってかかった医療給付の返還金、利子収入などです。

収入合計

98億2,052万6千円(1人あたり 592,133円)

支出

事務費

6,893万5千円(被保険者1人あたり 4,156円)

健保組合を運営するための事務執行費用です。例えば、職員の人件費、システム維持費および組合会等の諸経費にあてる費用です。

保険給付費

49億6,138万6千円(1人あたり 29万9,149円)

皆さんやご家族の方が、病気やけがで医者にかかったり、出産や葬祭の費用あるいは病気で会社を休み、給料がもらえなくなった場合に給付する費用です。

拠出金

37億7,327万1千円(1人あたり 22万7,511円)

65歳～74歳の前期高齢者や75歳以上の後期高齢者の医療にあてるための国への拠出金、あるいは被用者保険加入者だった退職者の医療にあてるための国への拠出金です。

保健事業費

1億7,516万5千円(1人あたり 1万562円)

皆さんやご家族の方の健康保持・増進を図るための各種健診、人間ドック、スポーツ、レクリエーションなどにあてる費用です。

その他の支出

1億459万7千円(1人あたり 6,307円)

全国の健保組合の財政安定のための拠出金や予備費等の費用です。

支出合計

90億8,335万4千円(1人あたり 547,685円)

収支差引額

7億3,717万2千円

介護勘定

決算基礎数値

- 40歳以上64歳以下の被保険者・被扶養者数(年間平均) 17,498人
- 介護保険料を負担する年間平均第2号被保険者数 12,135人
- 年間平均標準報酬月額 391,216円

- 介護保険料率 1,000分の16.5

負担割合：会社 8.25
被保険者 8.25

収入

介護保険収入

12億54万8千円(1人あたり 9万8,933円)

40歳～64歳の皆さんの給料・賞与と保険料率をもとに計算し、皆さんと会社から徴収する保険料です。

(任意継続被保険者は全額本人から徴収)

国庫補助金ほか

1,495万3千円(1人あたり 1,232円)

準備金を取り崩して収入に繰り入れます。ほかに銀行利子収入などです。

収入合計

12億1,550万1千円(介護保険を負担する第2号被保険者1人あたり 10万165円)

支出

介護納付金

12億342万8千円(1人あたり 9万9,170円)

介護費用の財源にあてるため、40歳～64歳の皆さんとご家族の人数をもとに計算し、国に納める納付金です。

その他

2万8千円(1人あたり 2円)

還付を要する分の保険料です。

支出合計

12億345万6千円(1人あたり 9万9,172円)

収支差引額

1,204万5千円

🎉 40 歳以上の被扶養者・任意継続被保険者の皆さんへ！ 🎉

特定健康診査（特定健診）の受診または予約はお済みでしょうか？

当健康保険組合では、令和 3 年 3 月 31 日時点で 40 歳以上 74 歳以下（年度内を通して保険資格をお持ちの方）となる、被扶養者・任意継続被保険者の皆さんに対して、特定健康診査（特定健診）の受診のご案内を送付させていただきましたが、受診または受診のご予約はお済みでしょうか？

特定健診を
受診する
メリットとして

1. メタボをはじめとする「生活習慣病」を早期に発見できます。
2. 毎年受診することで、自分の健康状態の変化を把握できます。
3. 生活習慣病の発症などを防ぐことで、医療費を節約できます。

生活習慣病は、ほとんどの場合、自覚症状がないまま進行します。また、自覚症状が出たときは、すでに病気が進行していることが多いのが特徴です。

特定健診は、このような自覚症状の出にくい生活習慣病を発見し、病気をくい止めたり、治療するのが目的です。ぜひとも受診していただきますようお願いします。

「ジェネリック医薬品 希望シール」を同封しました

「健保だより」本号の透明封筒に同封のシールは、ご本人、ご家族の保険証やお手持ちのお薬手帳にお貼りください。

保険証の記載事項がシールで隠れないよう、限られた余白のご利用をお願いします。

「健保だより 2020 春号」 アンケートはがき当選者

抽選の結果、大阪市の M・H さん、松阪市の I・H さん、他 12 名の方が当選されました。

当選された皆様にはすでに、健康ポータルサイト「Pep Up」で商品と交換できる「Pep ポイント」1,000 ポイントを進呈させていただきました。

アンケートに
お答えください

同封のはがき「アンケート」にお答えいただき、ご投函ください。
抽選で 1,000 円相当の「Pep ポイント」をプレゼントさせていただきます。
(応募締切：令和 2 年 11 月 6 日必着)

- ※ 「Pep ポイント」については本号 2 頁をご参照ください。
- ※ 抽選の対象者はお名前、保険証記号・番号を記入された方とし、プレゼントは「Pep Up」登録者に限らせていただきます。